



運転支援アップデート
<Ver.2.02～Ver.3.00>
取扱説明書

はじめに

本書の目的／読み方.....2

仕様にあった取扱説明書をお
読みいただくには.....4

取扱説明書 更新履歴.....5

Lexus Safety System +

PCS（プリクラッシュセーフテ
ィ）6

PDA（プロアクティブドライビ
ングアシスト）8

本書の目的／読み方

本書の目的と内容

本書は別冊「取扱説明書」Lexus Safety System +の内、ソフトウェアアップデートによって取り扱い方法や必要事項／重要事項に変更があった部分のみを抜粋しています。

次の内容についてご注意ください。

- レクサスブランドのソフトウェアアップデート対象車共通の取扱書となります。
- ソフトウェアアップデートの内容を含まないLexus Safety System +各種機能や、その他装備の取り扱い方法や注意事項などは、必ず別冊「取扱説明書」「マルチメディア取扱説明書< ナビゲーションシステム取扱説明書>」をお読みください。
- ソフトウェアアップデートの実施タイミングによっては、本書の内容がお車と一致しない場合がありますことご了承ください。
- 車種によってアップデート内容が異なる場合があります。お客様のお車に設定がない機能についての説明が含まれている点についてご了承ください。
- イラストは、記載している仕様などの違いにより、お客様の車の装備と一致しない場合があります。

本書の対象となるソフトウェアバージョン

本書は、ソフトウェアバージョン【2.0／3.0】へのアップデートを実施したお車を対象に作成されています。その他のソフトウェアバージョンの変更内容については、該当のソフトウェアバージョン専用の取扱書を参照ください。ソフトウェアバージョンの確認方法については[仕様にあった取扱説明書をお読みいただくには\(→P.4\)](#)を参照してください。

本書の見方

本書で使用している、記号について説明します。

■ 本文の記号の意味

各記号とその意味は次のとおりです。



お守りいただかないと、お客様自身と周囲の人々が死亡、または重大な傷害につながるおそれがあることを説明しています。



お守りいただかないと、車や装備品の故障や破損につながるおそれがあることを説明しています。

1 2 3...

- 手順番号

操作／作業の手順を示しています。番号の順に従ってください。



- 知識

機能や操作方法の説明以外で知っておいていただきたい、知っておくと便利なことを説明しています。

仕様にあった取扱説明書をお読みいただくには

システムのソフトウェアバージョンを確認した上で、レクサス公式 Web サイトにアクセスする必要があります。

知識

■ Web 版取扱説明書について

ご希望の場合、印刷した冊子を購入することもできます。詳しくはレクサス販売店にお問い合わせください。

センターディスプレイでバージョンを確認する

運転支援機能の更新に関するお知らせ、または運転支援アップデートアプリケーションから現在のソフトウェアバージョンを確認することができます。

- 1 メインメニューの[]にタッチします。
- 2 [運転支援アップデート]にタッチします。

取扱説明書 更新履歴

更新履歴

取扱説明書に影響のある変更点は次の通りです。

▶ ソフトウェアバージョン：Ver.3.00 の変更点

改訂の種別	対象機能
変更	PCS（プリクラッシュセーフティ）

▶ ソフトウェアバージョン：Ver.2.03 の変更点

改訂の種別	対象機能
追加	PCS（プリクラッシュセーフティ）

▶ ソフトウェアバージョン：Ver.2.02 の変更点

改訂の種別	対象機能
追加	PDA（プロアクティブドライビングアシスト）

PCS（プリクラッシュセーフティ）

進路上の作動対象をセンサーで検出し、衝突の可能性が高いとシステムが判断したときに、警報やブレーキ力制御により運転者の衝突回避操作を補助します。また、衝突の可能性がさらに高まったと判断したときは、自動的にブレーキを作動させることで、衝突回避を支援、あるいは衝突被害の軽減に寄与します。

システムの作動対象

システムは次のものを作動対象として検出しています。

《Ver.2.03 で次の項目が追加されました》

- 壁

機能一覧

■ 交差点衝突回避支援（右左折）

《Ver.3.00 で次の項目が変更されました》

変更前：

- 右左折中に、対向方向からの横断歩行者や、自転車を検出したとき

変更後：

- 右左折中に、横断歩行者や、自転車を検出したとき
(自車と同方向からの横断歩行者、自転車が対象に追加されました。)

□ 知識

■ プリクラッシュセーフティ各機能の作動条件

- 低速時加速抑制

《Ver.2.03 で次の項目が追加されました》

作動対象	自車速度	相対速度
壁	約 0 ～ 15 km/h	約 0 ～ 15 km/h

■ システムが正常に作動しないおそれがあるとき

《Ver.3.00 で次の項目が変更されました》

例えば次のような状況では、前方センサーが作動対象を検出できず、システムが正常に作動しないおそれがあります。

変更前：

- 右左折中に、横断歩行者／横断自転車が自車と同じ方向から直進して近づいてくるとき

変更後：

- 右左折中に、歩行者や自転車が自車の後方から追い抜くように前方にでてくるとき

《Ver.2.03 で次の項目が追加されました》

例えば次のような状況では壁を作動対象として検知できず、低速時加速抑制が作動しないおそれがあります。

- ガラス扉や網目状のフェンスなど壁の背面が透けているとき
- 壁が傾いていたり、高さが低いとき
- 壁がボールなど幅の狭いもののとき
- 壁が生垣など草木のとき
- 壁に路面などが映りこんでいるとき
- 自車が壁に斜めに近づくとき

PDA（プロアクティブドライビングアシスト）

プロアクティブドライビングアシストは、作動対象を検出した場合、対象に近づきすぎないように、ブレーキやハンドルの操作を支援します。

システムが作動する状況と対象

プロアクティブドライビングアシストは、次のように自車が走行中の状況に応じて、作動内容と作動対象を切りかえます。

《Ver.2.02 で次の項目が追加されました》

状況	作動内容	作動対象
信号のある交差点で 右左折するとき	右左折する交差点に対して自車の速度が速いと判定した場合、ブレーキ操作の一部を支援します。	なし

□ 知識

■ システムの作動车速

《Ver.2.02 で次の項目が追加されました》

- 信号のある交差点に対する右左折時の減速支援
約 30km/h～80km/h（信号のある交差点で方向指示レバーを操作したとき）

▲ 警告

■ システムが正常に作動しないおそれがあるとき

《Ver.2.02 で次の項目が追加されました》

- 信号機の灯色が黄色のとき
- 信号機が一灯式や二灯式のとき

システムの作動表示

状況に応じて、ディスプレイに次のような表示灯やアイコンを表示します。

アイコンの種類によっては、ディスプレイを運転支援機能情報に切り替えないと表示されません。

《Ver.2.02 で次の項目が追加されました》

表示	意味
	信号のある交差点に対する減速支援が作動中

「個人情報保護方針」については、<https://lexus.jp> にて掲載しております。



Publication No.ML3J30
Printed in Japan 01-2509
運転支援アップデート